

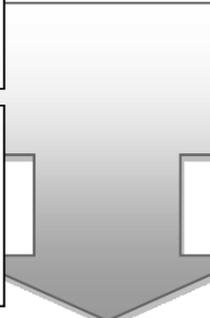
柏崎工業高等学校 グランドデザイン（イメージ）

【生徒／学校の現状】 インターンシップ、デュアルシステムに参加しながら自己の社会的役割を理解し、かつ工業分野への学習意欲を高め、将来の進路実現に向かっている。一方、基礎学力の未定着やコミュニケーション能力の不足感は否めない。

【教育目標】 人格の向上を目指し、民主主義社会の有能な成員として将来の日本を建設するにふさわしい人間を養成する。
 具体的目標 (1) 基礎学力を伸ばす (2) 寛容の精神を養う
 (3) 自主自立の精神を養う (4) 勤労の尊さを知る

【予想される社会の変化】 Society5.0、SDGs等、世界的な目標の下で変化する社会において、通信ネットワークインフラの変革・充実を背景として、働き方を中心としたライフスタイルの変化への対応を柔軟に受け入れる

【学校像/学校経営計画】
 基礎学力の充実を図るとともに、基本的な工業の知識・技術を習得させ、社会の急速な変化にも自信を持って対応し得る柔軟で豊かな人間性を育み、地域と連携し、社会に貢献できる人材の育成を目指す。



【目指すべき生徒の将来像（20年後の生徒の姿など）】
 (1) IoT や AI の作り手・担い手として、高い専門性と倫理観を備えた、地域産業に貢献する人材 (2) 豊かな心と確かな技術を身につけた工業技術者
 (3) 地域に根ざし、地域に貢献し、地域に愛される社会人



【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力】
 = 地域産業に貢献する知識・技術の習得、高度情報化社会、持続可能な社会を担う人材 =
 基本的な生活習慣の確立と自律的な生徒の育成、基礎学力の定着と学習意欲の向上、進路指導の充実（キャリア教育）、資格取得の充実、防災教育の充実、部活動等を通じた人間の成長と互いの尊重と協同の心の涵養、専門性を生かし地元企業へ就職、工業系大学へ進学

【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力に基づくルーブリック】

育成すべき資質・能力		レベル1	レベル2	レベル3	目指すべき生徒の将来像
知識・技能	基礎学力の充実	基礎的知識、技能の習得に努めることができる	基礎的、基本的知識を活用し、課題解決に取り組むことができる	課題解決のための手段を自ら調べ、考案することで解決できる	
	工業分野の専門的知識・技能	工業に関する基礎知識を身につけ、身近な工具を用いた基礎的な作業を安全に行うことができる	専門分野を学び、特別な工具や機械を用いた作業・実験に取り組むことができる	専門知識を深め、専門的な工具や機材を用いた多様な作業・実験を計画的に行うことができる	
	就労、社会生活に有用な資格検定	資格検定に関心を持ち、取得に向けた学習に取り組むことができる	資格検定合格を目標に設定しながら積極的に学習に取り組むことができる	上位級を目指し、計画的に取得を目指すことができる	
思考力・判断力・表現力等	豊かな社会性を備えた思考力	相手の話を聞き、自身の思いを簡単なことばや文章にすることができる	相手の話の内容を理解し、自分の考えを適切なことばや文章で伝えることができる	相手の意見や考えを理解し、自身の意見や考えを持ちながら話し合うことができる	
	社会的自立の判断力	人の話をよく聞き、指示されたことを正確に実行することができる	必要なことを自主的に考え、取り組むことができる	周囲の人のことを考えた行動をとることができる	
	ものづくりに生かす表現力	自らの考えを適切な文章で表現し、レポートなどを作成できる	自らの考えをまとめ、発表することで相手に伝えることができる	自らの発想や技術的成果をビジュアルや言語等を駆使して発表できる	
学びに向かう力、人間性等	責任感と自己有用感の醸成	自らの言動、行動に責任を持つこと及び他者と協働することの大切さを理解している	割り当てられた役割を理解し、最後までやり遂げようと努力することができる	リーダーとして状況を把握し、アドバイスをしながら計画的にものごとを進めることができる	
	互いの尊重と協同心の涵養	あいさつ等、基本的なコミュニケーションは身につけている	自分から積極的にあいさつができる。人を思いやり、すすんで手助けができる	互いに尊重し合い、共通の目標に向けて協力しながら取り組むことができる	
	社会生活に必要な自立と規範	学校・教員等の支援を受けながら、校則に則った高校生活を送ることができる。工業の専門技術を抛り所にした高い倫理観をもって安全に過ごすことができる	自らを律しながら、望ましい立ち振る舞いで高校生活を送ることができる	社会生活に必要な自律意識、規範意識が身につけており、職業人としての立ち振る舞いができる	

